

事務事業名	21273 保健衛生事務費																
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当					
組織コード	R2	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	04	01	01	R2	01	04	01	01	記入日	令和 2年 6月22日
	R1	30	01	00		R1	01	04	01	01	R1	01	04	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補	
基本目標	02	誰もが健康でいきいきと生活できるまち										● 対象		
分野	01	医療										○ 対象外		
施策	15	地域医療体制の整備												
事業期間	平成18年度～令和2年度													
根拠法令 通達等											関連計画 施政方針			
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
対象														
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）													
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
事業内容	保健衛生事務	保健衛生事務	保健衛生事務	保健衛生事務	保健衛生事務	
事業費	694	2,206	1,262	1,177	1,177	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	694	2,206	1,262	1,177	1,177
人件費	0	0	0	0	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費	694	2,206	1,262	1,177	1,177	
目標達成状況	指標名	単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①					-
	活動②					-
	成果①					-
	成果②					-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

事務事業名	21588 地域医療体制推進事業													
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当		
組織コード	R2	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	04	01	01	03	01	記入日	令和 2年 6月22日
	R1	30	01	00		R1	01	04	01	01	03	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標	02	誰もが健康でいきいきと生活できるまち									● 対象 ○ 対象外		
分野	01	医療											
施策	15	地域医療体制の整備											
事業期間	昭和58年度～令和2年度												
根拠法令 通達等						関連計画 施政方針	第7次埼玉県地域保健医療計画 戸田市第4次総合振興計画 戸田市地域防災計画						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの												
対象	救急医療を実施する医療機関、市民												
事業目的	地域医療の充実												
事業内容	地域医療の充実のため、救急医療を実施する医療機関の支援、災害時医療体制の整備												
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input checked="" type="checkbox"/> 協働・協力 (医療機関)												

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業費		82,941	85,176	84,576	85,176	85,176	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	12,855	14,496	14,496	14,496	14,496	
		起債	0	0	0	0	0	
		その他	18,914	19,146	19,146	19,146	19,146	
		一般財源	51,172	51,534	50,934	51,534	51,534	
	人件費		6,163.2	6,163.2	6,163.2	6,163.2	6,163.2	
	投入 人員	常勤職員	0.9人	0.9人	0.9人	0.9人	0.9人	
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費		89,104	91,339	90,739	91,339	91,339		
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動	① 小児救急医療(一次)体制運営費補助金	円			16,000,000	16,000,000	21,000,000
		② 地域医療体制強化費補助金	円			5,000,000	5,000,000	0
	成果	① 小児救急医療(一次救急)患者数	人	支援対象病院の小児救急患者		600	700	500
		② 地域医療体制強化事業患者数	人	支援対象病院の外來患者		19,000	19,000	17,000
						18,693	17,695	-
目標達成 状況 の分析	B: 活動・成果のいずれかを達成した。 <判断理由> 救急医療を実施する医療機関を支援し、市民が安心して医療を受けられる体制を確保することができた。							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。
	A	A	A	<判断理由> 救急医療を実施する医療機関を支援し、切れ目のない救急医療体制を確保することは、施策の目標達成に大いに貢献している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	B：経費は適正な範囲である。
	B	B	B	<判断理由> 救急医療体制の運営費の一部を補助するものであり、適正な経費である。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	B：事業手法は適正な内容である。
	B	B	B	<判断理由> 救急医療を実施する医療機関に対し、市が補助金を交付して支援するものであり、事業手法は適正である。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	B：受益・負担は適正な範囲である。
	B	B	B	<判断理由> 市民の誰もが休日や夜間に安心して受診できる体制を確保するための経費であり、受益と負担は公平で適正である。

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 市民がいつでも安心して医療を受けられるよう、救急医療を実施する医療機関を支援するため、事業を継続して行っていく。
今後の取組方針	広報や救急医療市民講座の開催を通じて、救急医療機関の周知、及びけがや急病時の正しい対処方法の普及に引き続き取り組む。 また、公的医療機関として、救護所としての機能を強化するため、医薬品や食糧、毛布等の備蓄を行う。

事務事業名	21277 市民医療センター特別会計繰出金													
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当		
組織コード	R2	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	04	01	05	01	01	記入日	令和 2年 6月22日
	R1	30	01	00		R1	01	04	01	05	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	02 誰もが健康でいきいきと生活できるまち	○ 対象 ● 対象外
分野	01 医療	
施策	15 地域医療体制の整備	
事業期間	平成18年度～令和2年度	
根拠法令 通達等	関連計画 施政方針	
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの	
対象		
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）	
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）	
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額（千円）	令和2年度 予算額（千円）	令和3年度 計画額（千円）	令和4年度 計画額（千円）	令和5年度 計画額（千円）	
	事業内容		市民医療センター特別会計の資金不足を補う資金支出	市民医療センター特別会計の資金不足を補う資金支出	市民医療センター特別会計の資金不足を補う資金支出	市民医療センター特別会計の資金不足を補う資金支出	市民医療センター特別会計の資金不足を補う資金支出	市民医療センター特別会計の資金不足を補う資金支出
事業費		360,000	410,263	168,251	410,263	410,263	410,263	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	360,000	410,263	168,251	410,263	410,263	410,263	
人件費		0	0	0	0	0	0	
投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費		360,000	410,263	168,251	410,263	410,263	410,263	
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①							-
	活動②							-
	成果①							-
	成果②							-
目標達成 状況 の分析	- : 未設定 <判断理由>							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

事務事業名	21343 一般管理費															
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当				
組織コード	R2	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	06	01	01	01	R2	06	01	01	記入日	令和 2年 6月22日
	R1	30	01	00		R1	06	01	01	01	R1	06	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補	
基本目標	02	誰もが健康でいきいきと生活できるまち										○ 対象		
分野	01	医療										● 対象外		
施策	15	地域医療体制の整備												
事業期間	平成18年度～令和2年度													
根拠法令 通達等											関連計画 施政方針			
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
対象														
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）													
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業費		4,322	19,093	17,258	6,623	6,623	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		起債	0	0	0	0	0	
		その他	4,322	6,627	6,623	6,623	6,623	
		一般財源	0	12,466	10,635	0	0	
	人件費		3,766.4	3,766.4	3,766.4	3,766.4	3,766.4	
	投入 人員	常勤職員	0.55人	0.55人	0.55人	0.55人	0.55人	
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費		8,088	22,859	21,024	10,389	10,389		
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①							-
	活動②							-
	成果①							-
	成果②							-
目標達成 状況 の分析	- : 未設定 <判断理由>							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

戸田市 事務事業評価 《事後評価シート》

事務事業名	21345 市民医療センター管理費														
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当			
組織コード	R2	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	06	01	01	01	03	01	記入日	令和 2年 6月22日	
	R1	30	01	00		R1	06	01	01	01	03	01			

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補			
基本目標	02	誰もが健康でいきいきと生活できるまち								○ 対象 ● 対象外			
分野	01	医療											
施策	15	地域医療体制の整備											
事業期間	平成18年度～令和2年度												
根拠法令 通達等	医療法					関連計画 施政方針							
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの												
対象	外来（一般診療、健（検）診、予防接種等受診者）及び入院患者												
事業目的	施設の適正な管理を行い、外来受診者及び入院患者等、利用者にとって安全で快適な診療環境を維持する。												
事業内容	高齢社会が進む中、社会的セーフティネットの機能拡充を図りつつ、公的医療機関として、市民が安心して医療を受けられる体制を整備する。												
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

		令和元年度 執行額 (千円)	令和2年度 予算額 (千円)	令和3年度 計画額 (千円)	令和4年度 計画額 (千円)	令和5年度 計画額 (千円)	
事業の 予算・実績	事業内容	市民医療センター・老健の施設維持管理に関する事業	市民医療センター・老健の施設維持管理に関する事業	市民医療センター・老健の施設維持管理に関する事業	市民医療センター・老健の施設維持管理に関する事業	市民医療センター・老健の施設維持管理に関する事業	
	事業費	79,988	92,569	90,647	92,569	92,569	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	79,988	92,569	92,569	92,569	92,569
		一般財源	0	0	-1,922	0	0
	人件費	3,081.6	3,081.6	3,081.6	3,081.6	3,081.6	
	投入 人員	常勤職員	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		83,070	95,651	93,729	95,651	95,651	
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	修繕及び設備改修件数	件	毎年度5件以下を目標とする	5 6	5 12	5 -
	活動②						-
	成果①	事故発生件数	件	施設・設備管理の不備による事故発生件数	0 0	0 0	0 -
	成果②						-
目標達成 状況 の分析	B：活動・成果のいずれかを達成した。 <判断理由> 施設・設備の不具合が多かったが、修繕を実施することにより、事故が発生することはなかった。						

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	B：施策の目標達成に貢献している。
	B	B	B	<判断理由> 施設を長期にわたり安全に使用するためには、適切な維持管理が不可欠であり、施策の目標達成に貢献している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	B：経費は適正な範囲である。
	B	B	B	<判断理由> 施設を運営していくために必要な経費である。 事業の委託に当たっては、原則として入札により契約を締結しており、金額も適正である。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	B：事業手法は適正な内容である。
	B	B	B	<判断理由> 民間業者に委託して業務を実施している。 介護老人保健施設と同様の業務は、一括発注により経費の削減に努めており、事業手法は適正である。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	B：受益・負担は適正な範囲である。
	B	B	B	<判断理由> 診療報酬や利用者の負担金により事業を実施しており、受益と負担は公平で適正である。

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input checked="" type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 施設を長く安全に使用するために必要な業務であり、引き続き、施設の維持管理を適切に実施していく。 また、公的医療機関として、セーフティネットの機能を更に強化していく必要がある。
今後の取組方針	施設・設備の維持管理を適切に行うとともに、仕様の見直しや複数年契約により経費を削減し、介護老人保健施設と同様の業務については、指定管理者と十分に協議してより効果的・効率的な方法により発注する。 また、公的医療機関として、セーフティネットの機能を強化を進める。 今後、退職予定の医師の補充に引き続き取り組むとともに、医師の安定的な確保に向けた仕組みづくりを進める。

事務事業名	23266 診療事業														
担当組織	市民医療センター					診療室					担当	診療担当			
組織コード	R2	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	06	02	01	01	01	01	記入日	令和 2年 6月10日	
	R1	30	01	00		R1	06	02	01	01	01	01			

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補	
基本目標	02	誰もが健康でいきいきと生活できるまち									● 対象	
分野	01	医療									○ 対象外	
施策	15	地域医療体制の整備										
事業期間	昭和46年度～令和4年度											
根拠法令 通達等	医療保険各法 介護保険法					関連計画 施政方針						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの											
対象	受診希望者、健（検）診受診希望者、予防接種受診希望者、リハビリテーション希望者 入院治療が必要な患者											
事業目的	1. 診療事業による患者の健康回復と疾病予防 2. 入院患者への適切な医療と看護の提供 3. 診療機能の充実と地域医療サービスの提供											
事業内容	・外来診療（内科・小児科・神経内科・呼吸器内科・消化器内科・整形外科・耳鼻咽喉科・小児神経外来・禁煙外来）、各種健（検）診、予防接種、リハビリテーションの実施。診療受付は、月～土曜日の午前8時30分～午前11時30分、月曜日の午後2時～5時、火曜日～金曜日の午後1時30分～5時 土曜日の午後1時30分～4時としている。また、予防接種は、月曜日、水曜日、金曜日、土曜日の午後実施。 ・入院患者の診療、療養上の世話、退院指導、地域連携を実施。											
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()											

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額（千円）	令和2年度 予算額（千円）	令和3年度 計画額（千円）	令和4年度 計画額（千円）	令和5年度 計画額（千円）	
	入院・外来診療、健診、予防接種、リハビリテーション							
	事業費		192,805	246,435	178,602	248,450	248,450	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		起債	0	0	0	0	0	
		その他	191,907	163,710	163,710	165,725	165,725	
	一般財源		898	82,725	14,892	82,725	82,725	
	人件費		184,896	191,744	191,744	191,744	191,744	
	投入 人員	常勤職員	27人	28人	28人	28人	28人	
非常勤職員		7.9人	9.2人	9.2人	9.2人	9.2人		
事業費+人件費		377,701	438,179	370,346	440,194	440,194		
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動	① 年間の外来等受診者数	人	外来、健（検）診、予防接種、訪問診療受診者数		41,791	44,842	48,553
		② 年間の入院者数	人	入院患者数		4,134	4,758	5,195
	成果	① 年間の外来診療収益	千円			333,831	352,616	392,616
		② 年間の入院診療収益	千円			308,630	296,803	—
						67,908	78,155	85,324
					67,007	87,038	—	
目標達成 状況 の分析		B：活動・成果のいずれかを達成した。 <判断理由> 外来診療については、近隣に整形外科や小児科の開院があり、患者数が減った。更に2月頃より新型コロナウイルス感染拡大の影響により外来診療、健（検）診、予防接種すべてが減少し受診者数及び収益において年間目標は達成出来ていない。入院診療については、往診・訪問リハビリ・訪問看護との連携が取れた事により患者数及び収益とも年間目標を達成した。令和2年度の目標については、経営改革プランの見直しを行い設定する。						

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	B：施策の目標達成に貢献している。
	B	B	B	＜判断理由＞ 公的な有床診療所としての機能を最大限に発揮し、「安心」「安全」「安定」な医療体制を整備し、他の医療機関では対応困難な医療の部分を補う事により地域医療に貢献している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	B：経費は適正な範囲である。
	B	B	B	＜判断理由＞ 医療サービスに支障をきたさないよう精査し、医薬品、医薬材料、人件費等経費削減に努めている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	B：事業手法は適正な内容である。
	B	B	B	＜判断理由＞ 地域住民のかかりつけ医として医療の提供や介護サービスとの連携が出来る事から、事業手法は適正であると考え。今後は、医療サービスの資質の向上を図るため、医療講座を行い地域貢献に努める。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	B：受益・負担は適正な範囲である。
	B	B	B	＜判断理由＞ 事業は、医療保険制度に基づき実施しており受益・負担は、適正であると考え。

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	①睡眠時無呼吸症候群の診断に簡易睡眠検査を導入し、治療として持続陽圧呼吸療法を積極的に導入した。 ②低線量CTによる肺がん検診を開始した。
見直しの効果	①患者のデータ管理を行い、より効果的な治療が行われた。心筋梗塞や脳卒中、糖尿病などのリスク抑制にも効果があるとされている。 ②少ない被ばく量で行う検診の有効性を検証する治験に参加。

5. 今後の方針

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	＜判断理由＞ 市民が質の良い医療・介護を身近な場所で受けることが出来るようセンター機能の充実が求められている。また、災害医療において、戸田市地域防災計画に基づき、医療班としての機能がある。経営健全化を考慮しながら現在の事業を継続し、将来にわたり市民が安心して医療・介護を受けられる環境作りを進めていく。
今後の取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関、介護施設、居宅介護支援事業所等と連携を図り、外来、入院、在宅医療、介護の利用者増を図る。また、増加することが予想される認知症患者に対して、認知症初期集中支援チームとして支援を行う。 ・市民のセンターに対する認知度を上げるために広報活動を行う。 ・地域の医療機関や他の自治体との連携を図りながら救急医療体制の強化に努める。 ・常勤医師1名の欠員が続いていることと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で外来受診者数が減少しているため、経営改革プランの履行が難しい。今後見直しを行っていく。

事務事業名	7666 医療センター窓口・受付・カルテ事業														
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当			
組織コード	R2	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	06	02	01	01	01	02	記入日	令和 2年 6月22日	
	R1	30	01	00		R1	06	02	01	01	01	02			

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補	
基本目標	02	誰もが健康でいきいきと生活できるまち										○ 対象		
分野	01	医療										● 対象外		
施策	15	地域医療体制の整備												
事業期間	昭和46年度～令和2年度													
根拠法令 通達等	社会保険各法 国民健康保険法 高齢者の医療の確保に関する法律					関連計画 施政方針								
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの													
対象	診察受診者、健（検）診、予防接種等を受ける者、入院患者													
事業目的	料金徴収を含む受付及びレセプト作成等の医事業務をより正確迅速に行い、利用者の利便性や快適性を向上させるとともに、業務の効率化や経営改善を図る。													
事業内容	医療情報システムを活用し、受付、会計、診療報酬請求、カルテ管理等の業務を効率的に行う。													
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)		
事業内容	市民医療センター窓口・受付・カルテ事業	市民医療センター窓口・受付・カルテ事業	市民医療センター窓口・受付・カルテ事業	市民医療センター窓口・受付・カルテ事業	市民医療センター窓口・受付・カルテ事業		
事業費	58,080	54,862	52,336	54,862	54,862		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	起債	0	0	0	0		
	その他	43,695	54,862	54,862	54,862	54,862	
	一般財源	14,385	0	-2,526	0	0	
人件費	13,353.6	13,353.6	13,353.6	13,353.6	13,353.6		
投入人員	常勤職員	1.95人	1.95人	1.95人	1.95人		
	非常勤職員	0.32人	0.74人	0.74人	0.74人		
事業費+人件費	71,434	68,216	65,690	68,216	68,216		
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	外来レセプト提出枚数	件	外来レセプトの提出枚数	25,000 24,656	25,000 22,783	20,000 -
	活動②	入院レセプト提出枚数	件	入院レセプトの提出枚数	300 266	300 314	300 -
	成果①	レセプト返戻率	%	返戻を1%以内に抑制する。	1 0.73	1 0.45	1 -
	成果②						-
	目標達成状況の分析	B：活動・成果のいずれかを達成した。 <判断理由> 外来レセプト提出枚数は目標を下回ったが、システムを活用することにより、レセプト返戻率は目標を達成することができた。					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。
	A	A	A	<判断理由> 業務委託により医療事務の知識を有する人材を配置するとともに、医療情報システムを活用し、適切に業務が行われている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	B：経費は適正な範囲である。
	B	B	B	<判断理由> 医療情報システムについては、リースにより年度ごとに支出の平準化を図っている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	B：事業手法は適正な内容である。
	B	B	B	<判断理由> 医療事務の委託により専門的知識を有する人材を配置するとともに、医療情報システムを活用し、業務の効率化を図っており、事業手法は適正である。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	B：受益・負担は適正な範囲である。
	B	B	B	<判断理由> 医療事務の委託及び医療情報システムに係る費用は、診療報酬や利用者負担金が財源となっており、受益と負担は公平で適正である。

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	医療情報システムの更新を実施した。
見直しの効果	旧システムの課題等を解決し、業務をより効率的に行えるようになった。

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input checked="" type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 医療事務については、外部委託により専門的な知識を有する人材を配置して、引き続き実施していく。 また、感染症の流行等により来院できない患者にも必要な医療を提供できる体制を検討する必要がある。
今後の取組方針	医療事務の専門的知識を有する人材の配置、医療情報システムの活用により、サービス向上に引き続き努めていく。 今後、来院できない患者にも必要な医療を提供できるよう、オンライン診療の導入に向けた検討を進める。

事務事業名	44246 長期債元金														
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当			
組織コード	R2	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	06	03	01	01	01	01	記入日	令和 2年 6月22日	
	R1	30	01	00		R1	06	03	01	01	01	01			

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	02 誰もが健康でいきいきと生活できるまち	○ 対象 ● 対象外
分野	01 医療	
施策	15 地域医療体制の整備	
事業期間	平成27年度～令和15年度	
根拠法令 通達等	関連計画 施政方針	
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの	
対象		
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）	
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）	
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
事業内容	市民医療センター建設事業に係る長期債元金	市民医療センター建設事業に係る長期債元金	市民医療センター建設事業に係る長期債元金	市民医療センター建設事業に係る長期債元金	市民医療センター建設事業に係る長期債元金	
事業費	99,862	99,862	99,862	99,854	88,236	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	99,862	99,862	99,862	99,854	88,236
人件費	0	0	0	0	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費	99,862	99,862	99,862	99,854	88,236	
目標達成状況	指標名	単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①					-
	活動②					-
	成果①					-
	成果②					-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

事務事業名	40366 長期債利子													
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当		
組織コード	R2	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	06	03	01	02	01	01	記入日	令和 2年 6月22日
	R1	30	01	00		R1	06	03	01	02	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	02 誰もが健康でいきいきと生活できるまち	○ 対象 ● 対象外
分野	01 医療	
施策	15 地域医療体制の整備	
事業期間	平成25年度～令和15年度	
根拠法令 通達等		関連計画 施政方針
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの	
対象		
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）	
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）	
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	市民医療センター建設事業に係る長期債利子					
	事業費	10,635	9,826	9,052	8,316	7,485
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	10,635	9,826	9,052	8,316	7,485
	人件費	0	0	0	0	0
投入人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
	事業費+人件費	10,635	9,826	9,052	8,316	7,485
目標達成状況	指標名	単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①					-
	活動②					-
	成果①					-
	成果②					-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

事務事業名	21350 予備費														
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当			
組織コード	R2	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	06	04	01	01	01	01	記入日	令和 2年 6月22日	
	R1	30	01	00		R1	06	04	01	01	01	01			

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補			
基本目標	02	誰もが健康でいきいきと生活できるまち								○ 対象			
分野	01	医療								● 対象外			
施策	15	地域医療体制の整備											
事業期間	平成18年度～令和2年度												
根拠法令 通達等						関連計画 施政方針							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
対象													
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）												
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
予備費		予備費	予備費	予備費	予備費	
事業費	0	500	500	500	500	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	500	500	500	500
人件費	0	0	0	0	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費	0	500	500	500	500	
目標達成状況	指標名	単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①					-
	活動②					-
	成果①					-
	成果②					-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	